

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】令和 6 年 3 月 14 日(2024.3.14)

【公開番号】特開 2022-150650(P2022-150650A)  
【公開日】令和 4 年 10 月 7 日(2022.10.7)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-185  
【出願番号】特願 2021-53342(P2021-53342)  
【国際特許分類】

B 4 1 J 29/00(2006.01)

10

G 0 6 F 3/12(2006.01)

B 4 1 J 2/52(2006.01)

H 0 4 N 1/409(2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/00 H

G 0 6 F 3/12 3 0 5

G 0 6 F 3/12 3 4 4

B 4 1 J 2/52

H 0 4 N 1/409

20

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 3 月 6 日(2024.3.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

用紙に印刷された画像の上に、透明な保護用インクを転写するための印刷制御装置であって、 30

前記画像内の被写体の輪郭を抽出する抽出手段と、

前記抽出手段により抽出された被写体の輪郭に基づいて、前記保護用インクを印刷装置により転写するための印画データを生成する制御手段と、を有し、

前記制御手段は、前記抽出手段により抽出された被写体の輪郭に対応する輪郭線を高階調値とし、前記被写体に対応する領域は低階調値とし、前記被写体の外周領域は高階調値と低階調値とを混合して配置して、前記印画データを生成する、

ことを特徴とする印刷制御装置。

【請求項 2】

前記被写体の外周領域は、前記輪郭線から所定の画素数の領域であることを特徴とする請求項 1 に記載の印刷制御装置。 40

【請求項 3】

前記所定の画素数は、前記被写体の大きさに応じて異なることを特徴とする請求項 2 に記載の印刷制御装置。

【請求項 4】

前記制御手段は、前記被写体の外周領域は、高階調値と低階調値とを混合して配置した第 1 の混合パターンを用いて前記印画データを生成する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の印刷制御装置。

【請求項 5】

前記制御手段は、前記被写体の外周領域のさらに外側となる背景領域は、高階調値と低 50

階調値とを混合した第 2 の混合パターンを用いて前記印画データを生成し、

前記第 2 の混合パターンは、前記第 1 の混合パターンよりも高階調値が含まれる割合が小さいことを特徴とする請求項 4 に記載の印刷制御装置。

【請求項 6】

前記抽出手段は、前記用紙に印刷された前記画像の画像データに基づいて、被写体の輪郭を抽出することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の印刷制御装置。

【請求項 7】

前記抽出手段は、前記画像に含まれる主被写体の輪郭を抽出することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の印刷制御装置。

【請求項 8】

前記抽出手段は、前記画像データから顔を検出し、前記検出された顔に基づいて被写体の輪郭を抽出することを特徴とする請求項 6 に記載の印刷制御装置。

【請求項 9】

前記第 1 の混合パターンは、高階調値の画素が 3 画素以上連続しないように配置された混合パターンであることを特徴とする前記請求項 4 乃至 8 に記載の印刷制御装置。

【請求項 10】

前記第 1 の混合パターンは、前記輪郭線から離間するほど、高階調値の画素の密度が小さくなる混合パターンであることを特徴とする前記請求項 4 に記載の印刷制御装置。

【請求項 11】

前記低階調値は、前記保護用インクを光沢度が高く転写させるための階調値を有し、前記高階調値は、前記保護用インクを光沢度が低く転写させるための階調値を有することを特徴とする請求項 1 乃至 10 に記載の印刷制御装置。

【請求項 12】

前記第 1 の混合パターンは、前記低階調値のみで前記保護用インクを転写する場合よりも光沢度が低く、前記高階調値のみで前記保護用インクを転写する場合よりも光沢度が高く、前記保護用インクが転写されるパターンであることを特徴とする請求項 4 乃至 11 に記載の印刷制御装置。

【請求項 13】

前記印刷装置を有することを特徴とする請求項 1 乃至 12 に記載の印刷制御装置。

【請求項 14】

用紙に印刷された画像の上に、透明な保護用インクを印刷装置により転写するための印刷制御方法であって、

前記画像内の被写体の輪郭を抽出する抽出工程と、

前記抽出工程で抽出された被写体の輪郭に基づいて、前記保護用インクを前記印刷装置により転写するための印画データを生成する制御工程と、を有し、

前記制御工程では、前記抽出工程で抽出された被写体の輪郭に対応する輪郭線を高階調値とし、前記被写体に対応する領域は低階調値とし、前記被写体の外周領域は高階調値と低階調値とを混合して配置して、前記印画データを生成する、

ことを特徴とする印刷制御方法。

【請求項 15】

コンピュータを、請求項 1 乃至 13 に記載の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 16】

コンピュータを、請求項 1 乃至 14 に記載の各手段として機能させるプログラムを格納したコンピュータが読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

20

30

40

50

## 【 0 0 1 0 】

上記目的を達成するために、本発明の印刷制御装置は、

用紙に印刷された画像の上に、透明な保護用インクを転写するための印刷制御装置であって、画像内の被写体の輪郭を抽出する抽出手段と、抽出手段により抽出された被写体の輪郭に基づいて、保護用インクを印刷装置により転写するための印画データを生成する制御手段と、を有し、制御手段は、抽出手段により抽出された被写体の輪郭に対応する輪郭線を高階調値とし、被写体に対応する領域は低階調値とし、被写体の外周領域は高階調値と低階調値とを混合して配置した、印画データを生成する、ことを特徴とする。

10

20

30

40

50